

躍進する女性陣

オフィスキヨミ 石原清美さん

「おはようございます」とメージを「男社会で怖い人が大きな明るい声であります」と思っていた。しかる社会保険労務士事務所「オフィスキヨミ」の石原清美氏は、運送会社に25年勤めた経験を生かし、社会保険労務士として業界をサポートする。

知人の紹介で運送業界に身を置いた当初は、業界のイメージを「男社会で怖い人が多い」と思っていた。しかし、上司に恵まれ仕事にも慣れていった。配車業務に携わることで全体を見るようになると、「チームで仕事をする」という意識が育まれた。厳しくも充実した日々を送り、運行管理者の資格も取得した。

「業界の様々な知識を得ていこうことが楽しくてしょうがなかった」と振り返る。

労働時間が賃金とリンクしていく業界で、労務管理に悩んだこともある。経営者が法令を順守しながらも、従業員

笑顔のために「ゞ」安全に



には働きがいを感じてくれる職場環境を作りたいと思い、在職中に社会保険労務士の資格を取得。その後、運送会社を退社し、労基署に勤めた。運送業の労務相談に多く携わり、労働紛争などの業務も定社会保険労務士の資格も取得した。

「各社で社長の考え方や状況が違うことで、年々コンプライアンスが厳しくなってきている状況を考えれば、それぞれの対応したやり方を提案しないといけない。職場づくりをめぐる、熱い思いを込めた、さりげないメッセージで、これからも事業所で労務改善に力を注いでいく。(中村優希)